

【参考文献】
小玉道明編『伊勢商人 西村広休
の本草物産学』（平成27年 光出版印刷
株式会社）

企画展展示品



図1 吉雄幸左衛門から元丈に宛てた手紙 野呂弘昭氏蔵



図2 西村広休画 山本亡羊賛 石鶏図 当館寄託

図1は、オランダ通詞の吉雄幸左衛門(きゆうさくざえもん)が通訳を仰せつけられたならば、江戸へ出て、お目にかかりたいという旨を伝えた元丈宛ての手紙です。

図2は、広休の描いた石鶏(せきけい)(河鹿蛙の異名の絵に広休の師、山本亡羊(やづらう)が賛を寄せたもので、読書室との関わりの深さを示す資料の一つです。

多気郷土資料館
歴史文化特別講演会

演題

伊勢の本草博物家

野呂元丈と西村広休

―二人のみた船載洋書をめぐって―

日時 令和7年

9月13日(土)

午後1時30分～午後3時

会場 BANKYO文化会館

多目的ホール

(多気町相可一五八七二)



講師 松田 清氏 (京都大学
名誉教授・神田外語大学客員教授)
研究分野は日本洋学史、日欧知
識交流史、書誌学、近世京都学。

博士(人間・環境学。山
本読書室資
料研究の第
一人者。新
村出賞受賞
の『洋学の
読書室の世界』等著書多数。

講演要旨

多気町出身の幕府医師野呂元丈(一六九四～一七六一)は將軍吉宗からオランダ語学習を命ぜられ、西洋博物書を翻訳しました。相可の博物家西村広休(一八一六～八九)も標本収集のかたわら貴重な西洋博物書を所蔵しました。二人のみた船載洋書が江戸時代の博物学のなかで果たした役割を考察します。

募集定員 二百名(先着順)

申込方法

次の①～③のいずれかでお申し込みください。

① WEB

多気町HP「多気郷土資料館歴史文化特別講演会参加者募集」に掲載の申込フォームにご入力ください。左のQRコードからも申込できます。

② 電話

多気郷土資料館(〇五九八一三八一一三)までお電話ください。

③ 窓口

多気郷土資料館に申込書(同館等に配架)をご提出ください。多気町HPからもダウンロードできます。

受付期間

7月18日(金)～8月31日(日)

受付時間

午前9時～午後4時

※月曜・祝日を除く



ワインマン 植物図譜 1736
西村広休旧蔵 山本読書室
京都府立京都学・歴史館寄託



ドネウス 草木誌 初版 1554
西村広休旧蔵 山本読書室
京都府立京都学・歴史館寄託



講演会申込フォーム



講演会参加者募集HP

「ちょっとひとこと」欄へのご投稿をお待ちしています。郷土資料館についてのご意見、郷土の歴史に関すること、昔の暮らしの思い出などなんでも結構です。400字詰め原稿用紙1枚程度でお願いします。